

## 編集後記

清明前の花冷えの日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。幅広くかつ興味深い内容の第10巻1号をお届けします。脳腫瘍患者の認知機能障害に関する総説ではじまり、原著論文では、BPSD 関連項目に該当する要支援高齢者の介護度悪化に関わる要因の検討、Influence of Smartphone Usage on Low Back Pain and/or Shoulder Pain in College Students in a Judo Therapist Training Course: A pilot study, リンパ節郭清を伴う乳房切除術後の乳がん患者の上肢機能の推移 - 短期間での観察 -, 日本における自閉症スペクトラム障害の診断年齢 - 種別の検討 -, 上肢支持がフロントブリッジ運動の大腿四頭筋活動に及ぼす影響, 総合事業利用者における転倒経験と運動機能に関する横断的研究, の計6編, そして報告では, 短時間の単純な複合運動による非特異的腰痛軽減への即時的効果 - 製造業の男性従業員を対象とした予備的検討 -, Development of an educational program for interprofessional collaboration: A Workshop approach involving undergraduates from multiple departments, の計2編が掲載されており, いずれの論文も読みごたえのある内容となっております。

それぞれの専門領域にとどまらず, 保健学という広い視座に立ち, 貴重な経験や示唆に富む知見をこのように共有できることに, 大きな感謝と喜びを感じます。特に, 本号は平成最後の記念すべき号となります。本号が皆様の活発な交流の場となり, 今後の研究や臨床に役立つことを願って, 編集後記とさせていただきます。

2019年4月1日

副編集委員長

大歳 太郎 (関西医療大学)